

2016年7月8日改訂（第4版 新記載要領に基づく改訂）

届出番号：13B1X10089000118

2015年4月24日改訂（第3版）

2009年12月7日改訂（第2版）

機械器具 25 医療用鏡  
一般医療機器 歯鏡 31776000

## リオフォトミラー

### 【形状・構造及び原理等】

#### 〔概要〕

本体：表面ロジウムコーティング済歯鏡用ガラス

#### 〔形状・構造等〕

熱耐久性を持つロジウムコーティング製の歯科用ミラー  
種類：Occlusal 3C(オクルサル3C) Occlusal 3L(オクルサル3L)



Occlusal 3C(オクルサル3C)



Lingual 2B(リンガル2B)



Buccal 1B(ハッカル1B)



Buccal(ハッカル)



#### 〔原理〕

ミラー部分に、歯を反射させて観察するのに使用する。

### 【使用目的又は効果】

口腔内撮影に使用する歯科用鏡。

### 【使用方法等】

- 1) 使用する前に滅菌済みであることを確認する。  
(オートクレーブ滅菌可。130℃以下厳守。)
- 2) 撮影したい部分により適切な鏡を選択する。
- 3) 選択した鏡で口腔内の歯牙等を鏡の部分に反射させて撮影する。

### 【使用上の注意】

#### 1. 歯鏡ガラス使用。

素材のガラスは、過度の圧力をかけたり、落としたりすると破折することがある。

#### 2. 洗浄、消毒、滅菌上の注意

- ・薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に書かれた使用上の注意を守る事。薬剤の種類によっては、金属又は樹脂素材に影響を及ぼすことがある。
- ・使用後は、防腐洗浄液、精製水を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
- ・洗浄、消毒、滅菌には出来るだけ精製水を使用すること。
- ・加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度に注意する事。高温の乾燥は、器具が変質、変形又は変色することがある。（オートクレーブ温度130℃以下）。
- ・洗浄、消毒、滅菌後の器具は水分を除去し、十分乾燥させてから保管すること。  
水分が付着したまま長時間放置すると、錆び、シミ等の原因となる事がある。
- ・超音波洗浄は、コーティング材を剥がす恐れがあるので避ける事。
- ・超酸化水（超酸性水、）次亜塩素酸水溶液等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。

#### 3. 磨き粉、金属ウール、金属ブラシの使用禁止。

ミラー面が傷つく恐れがあるので、使用及び洗浄前後にブラシ等でミラー表面を磨かない事。使用前にミラー面が曇っている場合は、柔らかい布等で拭く事。

#### 4. 保管上の注意。

本品の保管は、科学薬品等と一緒に保管しない事。また、破損及び破折の恐れがあるので、周囲に重量のある器具等と一緒に保管しない事。

#### 【取り扱い上の注意】

- ・器具の寿命を著しく低下させるので、粗雑な取り扱いはしない事。

#### 【保管方法及び有効期間等】

常温保管

#### 【保守・点検に係る事項】

##### 〔使用前・使用後の点検〕

使用前・使用後は、破損、ヒビ、キズ等がないか確認する事。これらがある場合は使用を中止する事。

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売業者：株式会社マイクロテック

〒111-0036 東京都台東区松が谷1丁目8番9号

Tel：03-5827-1380 Fax：03-5827-1381

製造業者：Evaporated Metal Films Corp. (U.S.A.)